

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果

全体概要

今年度の結果

小学校

	茨木市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	本市 (全国比)
国語	69.6	65.5	66.8	1.041
算数	62.4	57.5	58.0	1.076
理科	59.0	54.5	57.1	1.033
合計	190.9	177.5	181.9	1.050

国算のみ
1.057

中学校

	茨木市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	本市 (全国比)
国語	56.5	52.5	54.3	1.041
数学	52.7	46.7	48.3	1.093
理科	53.4	49.0	51.5	1.036
合計	162.6	148.2	154.1	1.056

国数のみ
1.065

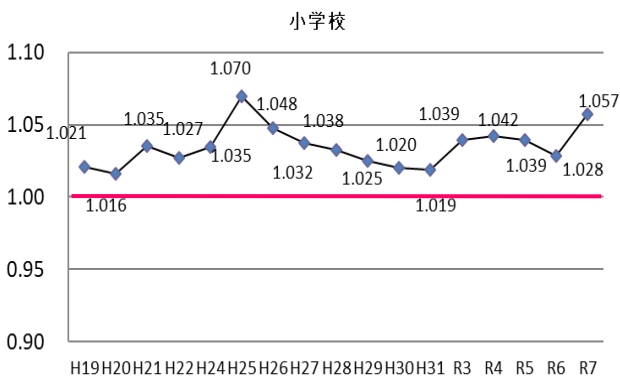
小学校は、全調査で全国平均と大阪府平均を上回りました。全国平均を国語は2.8ポイント、算数は4.4ポイント、理科は1.9ポイント上回っています。

中学校は、全調査で全国平均と大阪府平均を上回りました。国語は全国平均を2.2ポイント、数学は4.4ポイント、理科は1.9ポイント上回っています。

17年間の推移

2教科(国算・国数)合計の推移(全国比)

H23は東日本大震災のため、R2は新型コロナウイルス感染症拡大のため、全国学力・学習状況調査は中止でした。

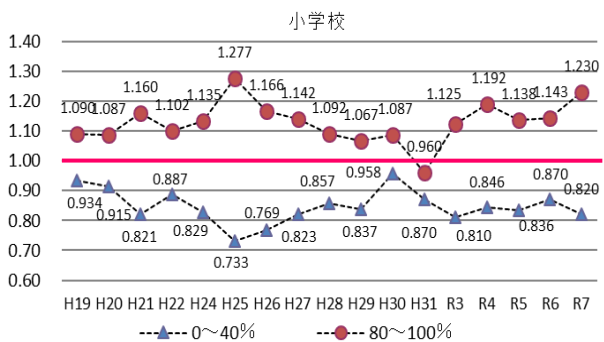


昨年度より大幅に上回っており、全国平均を上回った状態を維持しています。

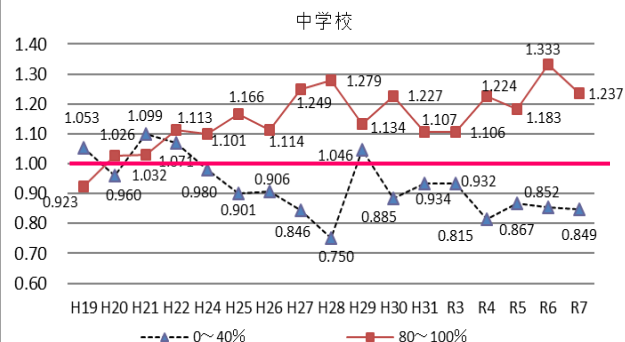


令和3年度以降、上昇傾向にあり、全国平均を上回っております。

正答率40%以下・80%以上の児童生徒割合の推移(全国比)



学力高位層(正答率80%以上)は、ここ5年間は高水準を維持し、今年度は大幅に上回りました。
学力低位層(正答率40%以下)は、昨年度と比較しても減少し、全国平均を下回った状態を維持しています。



学力高位層は、R3 から上昇傾向であり、高水準を維持しています。
学力低位層は、昨年度から減少し、H24以降、H29を除き、全国平均を下回っています。

平成20年度より本市教育委員会と小中学校が取り組んだ茨木っ子プラン22(H20～22)・茨木っ子ステップアッププラン25(H23～25)・茨木っ子ジャンプアッププラン28(26～28)・茨木っ子グロウイングアッププラン(H29～H31)・茨木っ子プランネクスト50(R2～R6)の成果が表れています。令和7年度より第6次計画茨木っ子プランネミツくるを進めています。